

平成30年

2/10 (土)

14:00~16:00

堺市立総合医療センター  
地域緩和ケア研修会

## —がん医療 揺れ動く患者・家族の想いを支える—

### 「想いをつなぐ」病院と地域のチーム医療の在り方

- 超高齢社会を迎える中「がん治療をとことん行い、死を迎える医療」ではなく、「老いや死をしっかりと見据え、最期まで自分らしく生きること」を支えていく医療への変革が求められています。
- 今回「がん患者が望む場所で今を生きる事を支える地域づくり」を展開されている、長野県・佐久医療センターの山本亮先生をお迎えし、病院と地域医療の在り方、切れ目のない医療、地域と共に進めるACP(アドバンスケアプランニング)の普及について一緒に考えましょう。

#### 第一部：基調講演

『家で過ごしたいを支えるために』  
佐久医療センター 緩和ケア内科部長  
山本亮先生



山本亮先生 (大阪出身/H8年筑波大学医学部卒)  
日本緩和医療学会理事・緩和医療専門医  
佐久総合病院総合診療科に所属し外来/入院患者を診療しつつ、院内の緩和ケアチームを率い、地域ケア科として在宅往診に出向くという、がん患者へのトータルケアを実践している新進気鋭のドクター

#### 第二部：多職種シンポジウム 『堺での現状と課題』

【対象】緩和ケア/在宅療養に携わる医療・介護関係者

【申し込み】平成30年2月5日(月)までに

FAXにて事前申し込み(当日飛び入り参加OK)・参加無料

【会場】ホテル・アゴラ リージェンシー堺  
4階 ロイヤルホール  
〒590-0985 大阪府堺市堺区戎島町4-45-1  
TEL: 072-224-1121

【問い合わせ先】

堺市立総合医療センター 地域連携センター

TEL: 072-272-9970 FAX: 072-272-9971

【主催】堺市立総合医療センター

【後援】堺市・堺市医師会

